

令和5年9月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	10	議席 番号	5	氏名	赤池弘源 議員	1 / 1
発言項目				要 旨		答弁者
1	西臼塚遊歩道整備について			<p>富士山の魅力の一つに、人と自然がふれあう森として国から選定された国有林を指す富士山自然休養林がある。当市には、西臼塚遊歩道コースが該当する。しかし、近年のナラ枯れにより、通行止めや危険な状態が続いている。今後の復旧の見通しについて以下伺う。</p> <p>(1) 西臼塚周辺の植生は富士山五合目とは別の魅力があるが市の見解を伺う。</p> <p>(2) 静岡県から委託を受けている市の視点からの西臼塚の整備計画と今後の展望を伺う。</p> <p>(3) 西臼塚は多くの魅力があるが知名度が低いと感じる。PR活動が必要だと思いが市の見解を伺う。</p>		市長 副市長 関係部長
2	万野二番堀及び三番堀の暗渠工事について			<p>健康のために歩くことは重要なことである。しかし、現在富士宮市では歩ける場所の確保が不十分だと感じている。また、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、人の流れが活発になり交通事故が多発していることから、多くの人が安心して歩ける場所の確保が必要と考え、以下伺う。</p> <p>(1) 万野二番堀及び万野三番堀の暗渠化を進めることを提案するがいかがか。</p> <p>(2) 歩行者の安全確保の観点から、その他の場所での暗渠化は検討しているか。</p>		市長 副市長 関係部長
3	災害時の地域医療体制について			<p>南海トラフ地震をはじめとした地震対策について伺う。地震といっても規模、時間、場所、予知のあるなしによっても負傷者の人数は変化する。また、「富士宮市地域防災計画地震対策編」によると人的被害に係る想定結果として重傷者は予知なしで約100人～200人としている。以上を踏まえ以下伺う。</p> <p>(1) 多くの負傷者が出ると予想されているが、平日の日中地震が発生した場合、自主防災会における負傷者対応について伺う。</p> <p>(2) 一般市民に向けての救急処置講座の必要性を感じるが、市の見解を伺う。</p> <p>(3) 市、地域及び企業が連携を深め、一体となって災害に向き合っていくべきだと思う。日中に災害が発生した場合に、出勤中の市民がスムーズに地域の自主防災会活動に入っていけるような支援は行っているのか、伺う。</p>		市長 副市長 関係部長